

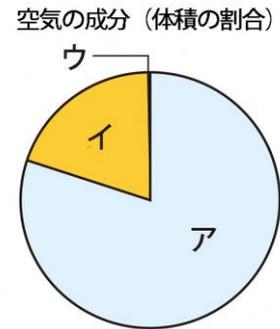


No. 1 燃焼の仕組み (1)	名前	組 番 /10問
------------------	----	----------

- 1 ろうそくが燃えた後について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。
- 1 ろうそくが燃えた後に、石灰水で調べることができる気体は、(①) です。
- 2 ①の気体があるとき、石灰水は (②) 。

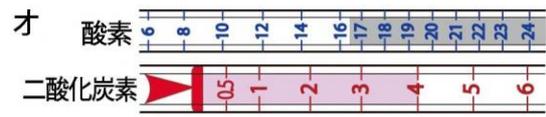
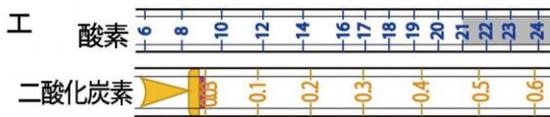
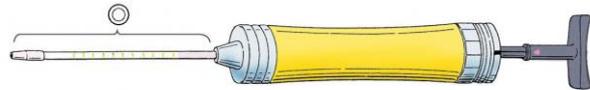
2 空気の成分(体積の割合)について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 右のグラフの **ア** は、
 [③ ちっ素・酸素・二酸化炭素など] です。
- 2 右のグラフの **イ** は、
 [④ ちっ素・酸素・二酸化炭素など] です。
- 3 右のグラフの **ウ** は、
 [⑤ ちっ素・酸素・二酸化炭素など] です。



3 ろうそくが燃える前と燃えた後の空気について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 空気中の酸素や二酸化炭素の体積の割合を調べる、右の図の◎の器具を、
 [⑥ 気体検知管・ポンプ(気体採取器)] といいます。
- 2 ろうそくを集気びんの中で燃やし、◎の器具を使って、燃える前と燃えた後の空気を調べました。



- ・上の図の **工** は、ろうそくが [⑦ 燃える前・燃えた後] の結果です。
- ・上の図の **オ** は、ろうそくが [⑧ 燃える前・燃えた後] の結果です。

3 ろうそくが燃えた後の集気びんの中では、ろうそくが燃える前と比べて [⑨ 二酸化炭素・酸素] の体積の割合が減り、 [⑩ 二酸化炭素・酸素] の体積の割合が増える。

ろうそくが燃える前と燃えた後の空気では、酸素と二酸化炭素の体積の割合が変わるよ。



.....キリトリ.....

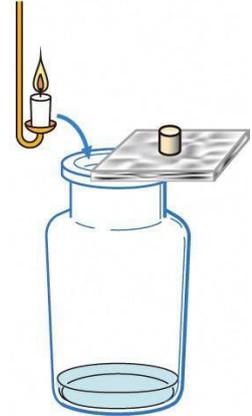
- 〈解答〉 1 ① 二酸化炭素 ② 白くにごる
 2 ③ ちっ素 ④ 酸素 ⑤ 二酸化炭素など
 3 ⑥ 気体検知管 ⑦ 燃える前 ⑧ 燃えた後 ⑨ 酸素 ⑩ 二酸化炭素



No. 2 燃焼の仕組み (2)	名前	組 番 /10問
------------------	----	----------

1 ものの燃え方と空気について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 空気中でろうそくに火をつけると、ろうそくは、
〔① 激しく燃える ・ おだやかに燃える ・ 火が消える 〕。
- 2 右の図のように、火のついたろうそくをちっ素の中に入れて、
〔② 激しく燃える ・ おだやかに燃える ・ 火が消える 〕。
- 3 右の図のように、火のついたろうそくを酸素の中に入れて、
〔③ 激しく燃える ・ おだやかに燃える ・ 火が消える 〕。
- 4 右の図のように、火のついたろうそくを二酸化炭素の中に入れて、
〔④ 激しく燃える ・ おだやかに燃える ・ 火が消える 〕。



2 空気にふくまれる気体について、次の() に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 空気にふくまれている気体の中で、ちっ素と二酸化炭素はものを燃やすはたらきが
(⑤) 。
- 2 空気にふくまれている気体の中で、酸素はものを燃やすはたらきが(⑥) 。

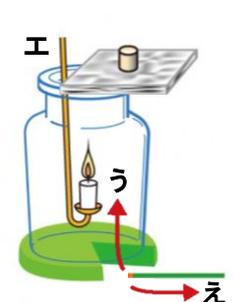
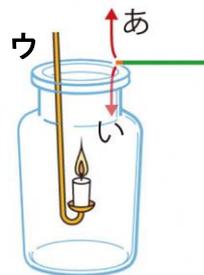
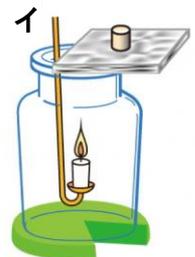
3 集気びんの中でもものを燃やすときについて、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 右の図の**ア**、**イ**のように、火のついたろうそくを集気びんに入れました。

- ・右の図の**ア**のろうそくは、〔⑦ 燃え続ける ・ 火が消える 〕。
- ・右の図の**イ**のろうそくは、〔⑧ 燃え続ける ・ 火が消える 〕。

- 2 右の図の**ウ**、**エ**のように、火のついた線こうを近づけました。

- ・右の図の**ウ**の線こうのけむりが流れる向きは、
〔⑨ あ ・ い 〕です。
- ・右の図の**エ**の線こうのけむりが流れる向きは、
〔⑩ う ・ え 〕です。



空気にはものを燃やすはたらきのある気体がふくまれているんだね。



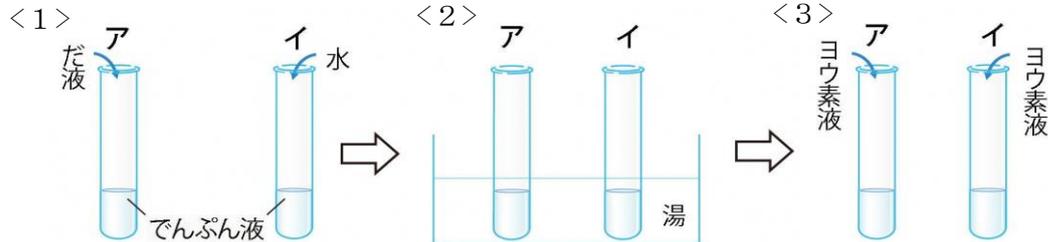
キリトリ

- 〈解答〉 1 ① おだやかに燃える ② 火が消える ③ 激しく燃える ④ 火が消える
2 ⑤ ない ⑥ ある
3 ⑦ 燃え続ける ⑧ 燃え続ける ⑨ い ⑩ う



No. 3 人や動物の体のつくりと働き(1)	名前	組 番 /10問
------------------------	----	----------

1 だ液の働きについて、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。



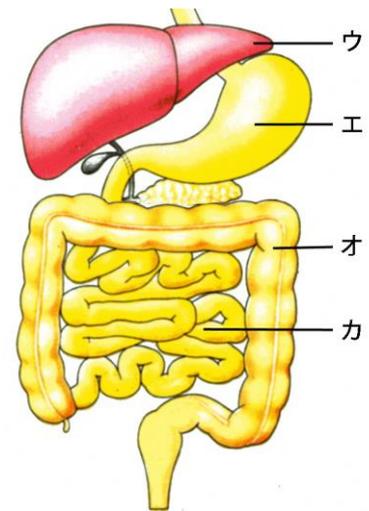
- 1 上の図の湯の温度は、〔① 約40 ・ 約80 〕℃です。
- 2 上の図で、<3>の**ア**にヨウ素液を入れると、色は〔② 変わらない ・ 青むらさき色に変わる 〕。
- 3 上の図で、<3>の**イ**にヨウ素液を入れると、色は〔③ 変わらない ・ 青むらさき色に変わる 〕。

2 食べたもののゆくえについて、次の() に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 食物が体の中に ^{きゅうしゅう}吸収されやすいかたちに変えられる働きを (④)
といます。
- 2 口からこう門までの食物の通り道を (⑤) といます。
- 3 胃や小 ^{しょうちよう}腸のように体の中にあり、生きるために必要な働きをしているところを
(⑥) といます。

3 体の中の ^{ぞうき}臓器について、次の() に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図の**ウ**の臓器は、養分の一部をたくわえる働きがあり、
(⑦) といます。
- 2 右の図の**エ**の臓器は、(⑧) といます。
- 3 右の図の**オ**の臓器は、主に水を吸収する働きがあり、
(⑨) といます。
- 4 右の図の**カ**の臓器は、養分を吸収する働きがあり、
(⑩) といます。



口から入った食物は、体の中に吸収されやすいかたちに変えられてから吸収されるね。



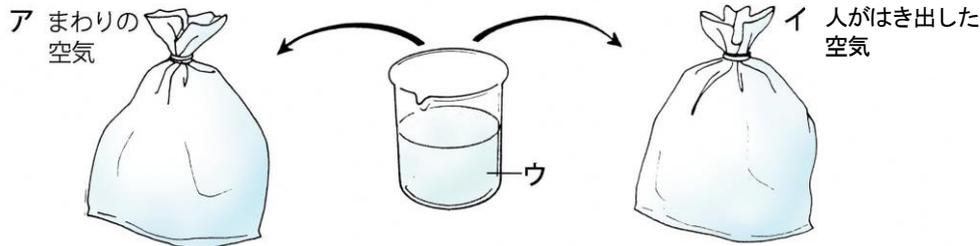
.....キリトリ.....

- 〈解答〉
- 1 ① 約40 ② 変わらない ③ 青むらさき色に変わる
 - 2 ④ ^{しょうか}消化 ⑤ ^{しょうかかん}消化管 ⑥ ^{ぞうき}臓器
 - 3 ⑦ ^{ぞう}かん臓 ⑧ 胃 ⑨ ^{だいちょう}大腸 ⑩ 小腸



No. 4 人や動物の体のつくりと働き (2)	名前	組 番 /10問
-------------------------	----	----------

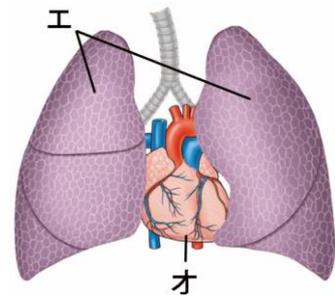
1 人がはき出した空気やその調べ方について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。



- 1 上の図で、ア、イの空気のちがいを調べるウの液を〔① 石灰水・ヨウ素液〕といいます。
- 2 上の図のアの空気にウの液を入れてふると、〔② 白くにごる・変わらない〕。
- 3 上の図のイの空気にウの液を入れてふると、〔③ 白くにごる・変わらない〕。
- 4 上の図のウの液の変化から、人がはきだした空気には、まわりの空気とくらべて、〔④ 酸素・二酸化炭素〕が多くふくまれていることがわかる。

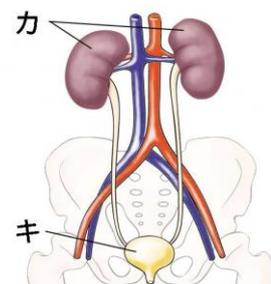
2 次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図のエの臓器は、(⑤) といひます。
- 2 酸素を体内に取り入れ、二酸化炭素を体外に出すことを(⑥) といひます。
- 3 体内に取り入れた酸素や、体外に出す二酸化炭素は、(⑦) によつて体のすみずみに運ばれます。
- 4 右の図のオの臓器は、(⑧) といひます。



3 不要になつたもののはい出について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図の力の臓器は、血液から余分な水分や不要になつたものをこし出す働きがあり、(⑨) といひます。
- 2 右の図のキの臓器は、にょうが集められるところで、(⑩) といひます。



はき出した空気は、酸素と二酸化炭素の体積の割合が吸いこむ前の空気とは変わっているね。



キリトリ

- 〈解答〉
- 1 ① 石灰水 ② 変わらない ③ 白くにごる ④ 二酸化炭素
 - 2 ⑤ はい ⑥ こきゅう ⑦ 血液 ⑧ しんぞう
 - 3 ⑨ じん臓 ⑩ ぼうこう

No. 5 植物の養分と水の通り道 (1)	名前	組番 /10問
-----------------------	----	---------

1 ジャガイモの葉の養分を調べた実験について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

1 この実験は、
〔① 晴れ・雨〕の日に行います。

2 葉をアルミニウムはくでおおうのは、葉に
〔② 日光・雨〕が当たらないようにするためです。

3 右の図の **ア**、**イ**、**ウ** の葉をヨウ素液で調べると、右の図の **エ** または **オ** の色になります。

- ・右の図の **ア** の葉は、右の図の〔③ **エ**・**オ**〕の色になる。
- ・右の図の **イ** の葉は、右の図の〔④ **エ**・**オ**〕の色になる。
- ・右の図の **ウ** の葉は、右の図の〔⑤ **エ**・**オ**〕の色になる。

4 右の図の **ア** の葉に養分は、〔⑥ できている・できていない〕。

5 右の図の **イ** の葉に養分は、〔⑦ できている・できていない〕。

6 右の図の **ウ** の葉に養分は、〔⑧ できている・できていない〕。

前日の午後	朝	4～5時間後
葉をアルミニウムはくでおおう。 ア	アの葉に養分があるかをヨウ素液で調べる。 	
イ	おいをはずす。 	イの葉に養分があるかをヨウ素液で調べる。 
ウ	そのままにする 	ウの葉に養分があるかをヨウ素液で調べる。 



2 ジャガイモの葉にできた養分について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

ジャガイモの葉に (⑨) が当たると、(⑩) という養分ができる。

植物の葉に養分ができるためには何が必要なのかな。

.....キリトリ.....

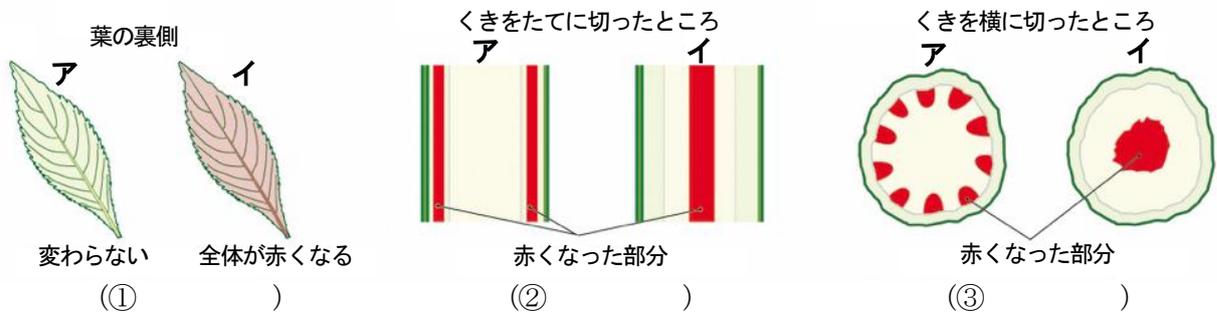
〈解答〉 1 ① 晴れ ② 日光 ③ **オ** ④ **エ** ⑤ **オ** ⑥ できていない ⑦ できている
⑧ できていない

2 ⑨ 日光 ⑩ でんぷん



No. 6 植物の養分と水の通り道 (2)	名前	組 番 /10問
-----------------------	----	----------

- 1 赤い色水にさしておいたホウセンカの葉、くきの様子について正しいものを、次のア、イからそれぞれ選んで () に書きましょう。

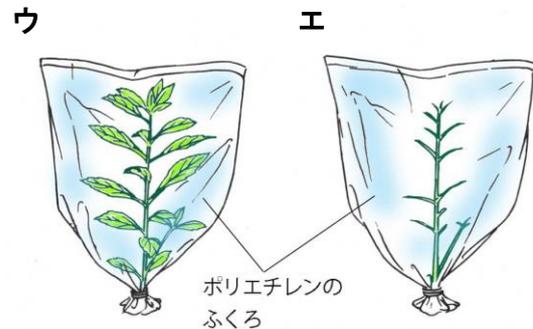


- 2 植物の中の水の通り道について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 植物は (4) () の部分から水を体に取り入れる。
- 2 (4)から取り入れられた水は、(5) () や (6) () の中の細い管を通して、植物の体全体に運ばれる。

- 3 よく晴れた日に、同じような大きさの植物を使って実験をしました。次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 2時間後、右の図のウはふくろの内側は (7) () 、右の図のエのふくろの内側はあまり変化がなかった。



- 2 植物の体の中の水は、主に (8) () の部分から (9) () となって出ていきます。このことを (10) () といいます。

植物の中で水の通り道になる細い管は、植物の体のすみずみまでいきわたっているね。



.....キリトリ.....

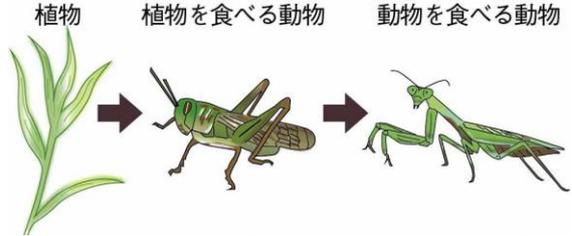
- 〈解答〉 1 ① イ ② ア ③ ア
- 2 ④ 根 ⑤ くき ⑥ 葉 (⑤⑥の順番は問いません)
- 3 ⑦ くもり ⑧ 葉 ⑨ 水蒸気 ⑩ 蒸散



No. 7 生物と環境 (1)	名前	組 番	/10 問
-----------------	----	-----	-------

1 生物どうしの関わりについて、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

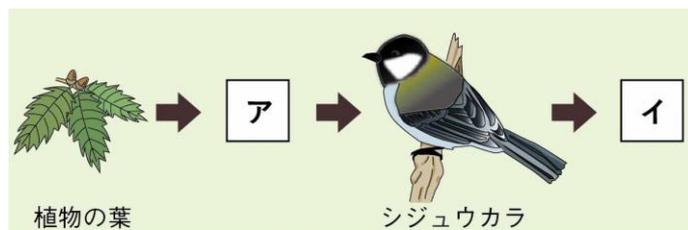
1 右の図のように、生物は、「食べる」 植物 植物を食べる動物 動物を食べる動物
「食べられる」の関係でつながっている。
このような関係を (1))
といいます。



- 2 植物は養分をつくりだし、
(2)) 動物はその植物を食べ、
(3)) 動物は他の動物を食べ、養分をとり入れている。

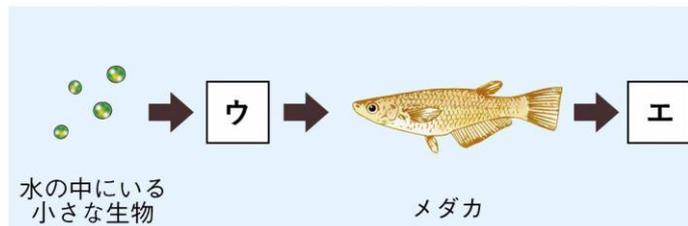
2 食物れんさについて、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

1 右の図の **ア** に当てはまるのは、
[4] チョウの幼虫・オオタカ]
です。



2 右の図の **イ** に当てはまるのは、
[5] チョウの幼虫・オオタカ]
です。

3 右の図の **ウ** に当てはまるのは、
[6] ミジンコ・ナマズ] です。



4 右の図の **エ** に当てはまるのは、
[7] ミジンコ・ナマズ] です。

3 生物の水との関わりについて、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 人(成人)の体にふくまれている水の割合は、約 [8] 6・60] %です。
2 植物は、[9] 根・葉] から水を吸い上げている。
3 生物が生きていくために、水は [10] 無くてはならない・無くてもよい] 。

すべての生物は、食物を通して
つながっているね。



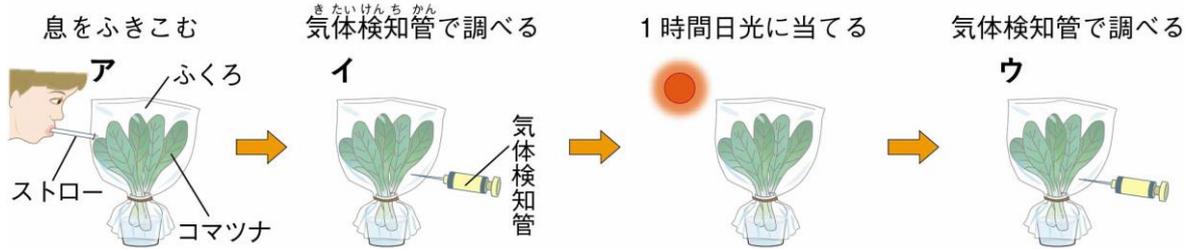
.....キリトリ.....

- 〈解答〉 1 ① 食物れんさ ② 植物を食べる (草食の) ③ 動物を食べる (肉食の)
2 ④ チョウの幼虫 ⑤ オオタカ ⑥ ミジンコ ⑦ ナマズ
3 ⑧ 60 ⑨ 根 ⑩ 無くてはならない

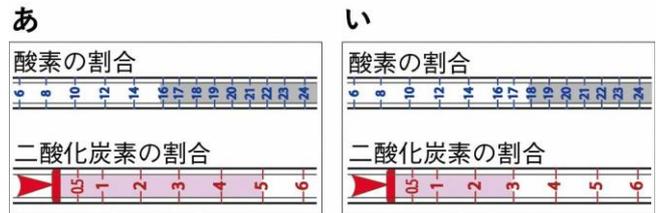


No. 8 生物と環境 (2)	名前	組 番 /10問
-----------------	----	----------

1 植物と空気との関係について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。



- 上の図の**ア**で、ふくろの中にストローで息をふきこむと、ふくろの中の空気は、まわりの空気と比べて [① 二酸化炭素 ・ 酸素] の割合が多くなる。
- 上の図の**イ**の気体検知管の結果は、右の図の [② あ ・ い] です。
- 上の図の**ウ**の気体検知管の結果は、右の図の [③ あ ・ い] です。
- 植物は、日光が当たると空気中の [④ 二酸化炭素 ・ 酸素] を取り入れ、 [⑤ 二酸化炭素 ・ 酸素] を出している。



2 植物のはたらきについて、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

植物も、動物と同じように絶えず (⑥) によって酸素を取り入れ、二酸化炭素を出している。しかし、植物は日光が当たっているとき、⑥で使う酸素の量よりもつくり出す酸素の量のほうがはるかに (⑦) 。

3 他の地域から持ちこまれた生物について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 人間によって他の地域から持ちこまれ、野生化した生物を [⑧ 在来種 ・ 外来種] といいます。
- その地域にもともといる生物を [⑨ 在来種 ・ 外来種] といいます。
- 人間によって他の地域から持ちこまれた生物が、その地域にもともといる生物を食べたり、すむ場所をうばったりして、その地域にもともといる生物が [⑩ 減少 ・ 増加] することがあるため、現在世界中で問題になっている。

動物と植物は、空気を通してたがいに関わり合って生きているね。



.....キリトリ.....

- 〈解答〉 1 ① 二酸化炭素 ② あ ③ い ④ 二酸化炭素 ⑤ 酸素
 2 ⑥ 呼吸 ⑦ 多い
 3 ⑧ 外来種 ⑨ 在来種 ⑩ 減少



No. 9 てこの規則性 (1)	名前	組 番 /10問
------------------	----	----------

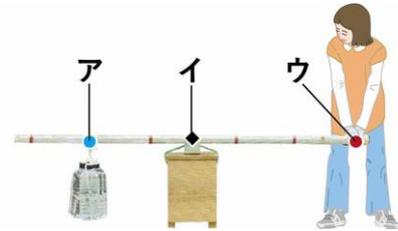
1 ^{ぼう}棒を使って重いものを持ち上げることについて、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

1 右の図のように、棒の1点を支えにして、棒の一部に力を加え、ものを動かせるようにした道具を (①) といいます。

2 右の図の**ア**は、力がはたらいているところで、 (②) といいます。

3 右の図の**イ**は、棒を支えているところで、 (③) といいます。

4 右の図の**ウ**は、棒に力を加えているところで、 (④) といいます。

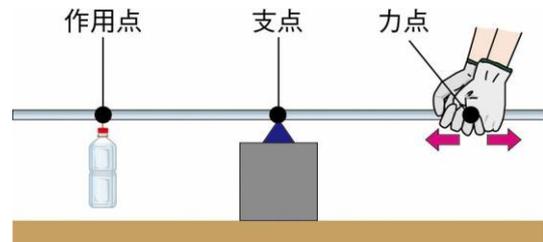


2 てこを使った実験について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、てこの支^{してん}点から力^{りきてん}点までのきよりを変え、力点の手ごたえを調べました。

1 この実験で、
 ・支^{してん}点の位置は [⑤ 動かす ・ 動かさない] 。
 ・作用^{きようてん}点の位置は [⑥ 動かす ・ 動かさない] 。

2 支^{してん}点から力^{りきてん}点までのきよりを [⑦ 短く ・ 長く] するほど、小さい力でもものを持ち上げることができる。

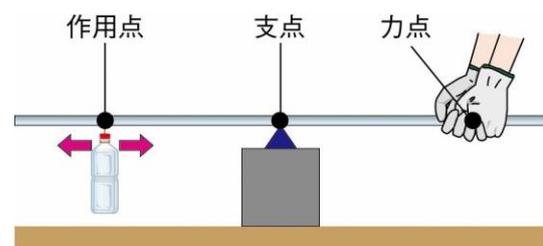


3 てこを使った実験について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、てこの支^{してん}点から作用^{きようてん}点までのきよりを変え、力点の手ごたえを調べました。

1 この実験で、
 ・支^{してん}点の位置は [⑧ 動かす ・ 動かさない] 。
 ・力^{りきてん}点の位置は [⑨ 動かす ・ 動かさない] 。

2 支^{してん}点から作用^{きようてん}点までのきよりを [⑩ 短く ・ 長く] するほど、小さい力でもものを持ち上げることができる。



てこを使って、小さい力でもものを持ち上げてみよう。



.....キリトリ.....

〈解答〉 1 ① てこ ② 作用^{きようてん}点 ③ 支^{してん}点 ④ 力^{りきてん}点

2 ⑤ 動かさない ⑥ 動かさない ⑦ 長く

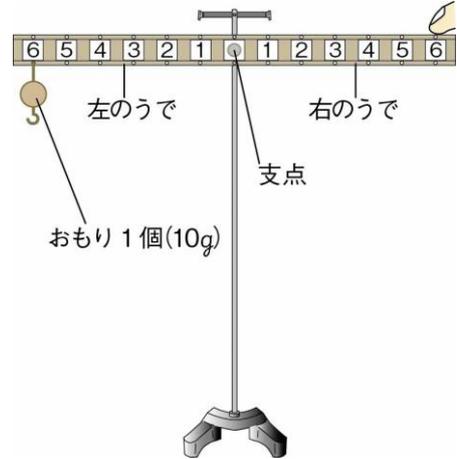
3 ⑧ 動かさない ⑨ 動かさない ⑩ 短く



No.10 てこの規則性(2)	名前	組番 /10問
-----------------	----	---------

1 実験用てこを使った実験について、下の () に当てはまる言葉や数を書きましょう。

右の図の実験用てこで、左のうでの^{してん}支点からのきより6の位置に、おもり1個をつるしました。



1 実験用てこが水平につり合うのは、

- ・右のうでの支点からのきより1の位置に、おもり
(①) 個をつるしたときです。
- ・右のうでの支点からのきより2の位置に、おもり
(②) 個をつるしたときです。
- ・右のうでの支点からのきより3の位置に、おもり
(③) 個をつるしたときです。

2 てこが水平につり合うとき、次のきまり(式)が成り立ちます。

左のうでをかたむけるはたらき

右のうでをかたむけるはたらき

$$\text{おもりの(④)} \times \text{支点からの(⑤)} = \text{おもりの④} \times \text{支点からの⑤}$$

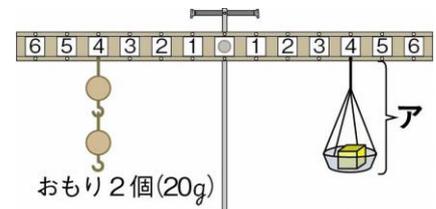
2 てこを利用した道具について、次の () からそれぞれ選んで書きましょう。

〈ピンセット・^{あな}穴開けパンチ・洋はさみ〉

- 1 支点が、^{りきてん}力点と^{きょうてん}作用点の間にあるてこを利用した道具。 (⑥) ()
- 2 作用点が、支点と力点の間にあるてこを利用した道具。 (⑦) ()
- 3 力点が、支点と作用点の間にあるてこを利用した道具。 (⑧) ()

3 てこを利用した道具について、次の () に当てはまる言葉や数を書きましょう。

- 1 右の図のように、てこが水平につり合うことを利用すると、ものの重さを比べたり、量ったりすることができます。
このような道具を (⑨) () といいます。



- 2 右の図の**ア**の重さは (⑩) () gです。

ものをのせる皿がうでの上についているてんびんが、上皿てんびんだよ。



.....キリトリ.....

- 〈解答〉
- 1 ① 6 ② 3 ③ 2 ④ 重さ ⑤ きより
 - 2 ⑥ 洋はさみ ⑦ 穴開けパンチ ⑧ ピンセット
 - 3 ⑨ てんびん ⑩ 20

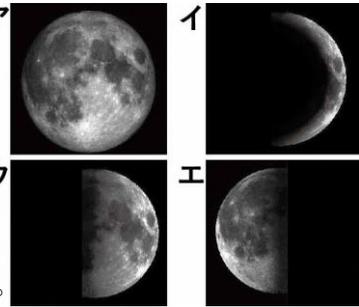


No.11 月と太陽 (1)	名前	組 番	/10 問
----------------	----	-----	-------

- 1 日をおうごとに化する月の形について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図の^{まんげつ}ア(満月)が1番目に見えたとき、

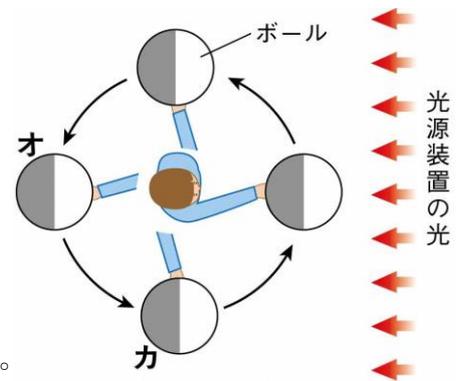
- 2番目に見えた月の形は、右の図の〔① イ・ウ・エ〕、
3番目に見えた月の形は、右の図の〔② イ・ウ・エ〕、
4番目に見えた月の形は、右の図の〔③ イ・ウ・エ〕です。



- 2 月の見え方について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のようにして、月の見え方をボールと^{こうげんそうち}光源装置を使って調べました。

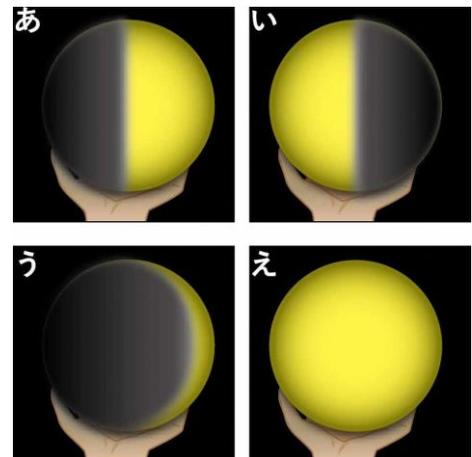
- 1 この実験で、
・ボールは〔④ 月・太陽〕を表している。
・光源装置は〔⑤ 月・太陽〕を表している。
- 2 この実験で、
・ボールを持つ人が立つ位置は〔⑥ 変える・変えない〕。
・光源装置の位置は〔⑦ 変える・変えない〕。



- 3 ボールが図のオの位置のとき、ボールを持つ人からは、ボールは右の図の〔⑧ あ・い・う・え〕のように見える。

- 4 ボールが図のカの位置のとき、ボールを持つ人からは、ボールは右の図の〔⑨ あ・い・う・え〕のように見える。

- 5 月の形が日によって変わって見えるのは、〔⑩ 地球・太陽〕と月との位置の関係が変化し、太陽の光を反射している部分の見え方が、^{はんしゃ}変化するからです。



月は、太陽の光を反射してかがやいて見えるよ。



.....キリトリ.....

〈解答〉 1 ① エ ② イ ③ ウ

2 ④ 月 ⑤ 太陽 ⑥ 変えない ⑦ 変えない ⑧ え ⑨ い ⑩ 太陽



No.12 月と太陽 (2)	名前	組 番 /10問
----------------	----	----------

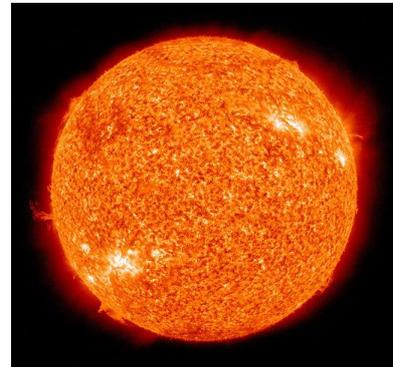
1 月の様子について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 月の表面には、クレーターと呼ばれる
〔① 平らな場所 ・ 丸いくぼ地 〕がある。
- 月の表面には、海と呼ばれる
〔② 平らな場所 ・ 丸いくぼ地 〕がある。
- 月の形は、〔③ 平面 ・ 球形 〕です。
- 月は、自ら光を〔④ 出して ・ 出さず 〕、
〔⑤ 太陽 ・ 地球 〕の光を反射して、かがやいている。



2 太陽の様子について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 太陽の形は、月や地球と同じように
(⑥)です。
- 太陽は、自ら強い(⑦)を出して
かがやいている。



3 月と地球と太陽について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 地球の直径は、約13000kmです。
・月の直径は、約〔⑧ 3500 ・ 35000 〕kmです。
・太陽の直径は、約〔⑨ 14000 ・ 1400000 〕kmです。
- 地球と太陽のきよりは、約1500000000kmです。
地球と月のきよりは、約〔⑩ 380000 ・ 380000000 〕kmです。

月の形や表面の様子、太陽の形や様子を
まとめておこう。



.....キリトリ.....

- 〈解答〉 1 ① 丸いくぼ地 ② 平らな場所 ③ 球形 ④ 出さず ⑤ 太陽
2 ⑥ 球形 ⑦ 光
3 ⑧ 3500 ⑨ 1400000 ⑩ 380000

No.13 土地のつくりと変化(1)	名前	組 番	/10問
--------------------	----	-----	------

1 がけに見られるしま模様^{もよう}について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。



1 右の写真のような、がけに見られるしま模様は、れき・砂^{すな}・どろなどがそれぞれ層^{そう}になって、積み重なってできています。このような層の重なりを (①) といいます。

2 れき・砂・どろは、つぶの (②) で区別されている。

3 層の重なりの中には、大昔の生物の体や、生活していたあとが大地にうもれてできたものがふくまれていることがあります。これを (③) といいます。

4 層の重なりは、横に広がっていて、おくにも (④) いる。

2 地層^{ちそう}について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

1 水のはたらきでできた地層は、水によって運ばんされたれきや (⑤) 、どろなどが、 (⑥) や湖の底にたい積してできた。

2 火山のはたらきでできた地層は、火山からふき出した (⑦) などがたい積してできた。

3 岩石について、下の () に当てはまる言葉を書きましょう。

ア



つぶの大きさ
直径2mm以上

主に、れきが固まってできた岩石

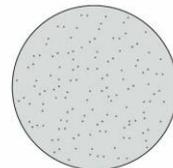
イ



つぶの大きさ
直径2~0.06mm

同じような大きさの砂からできた岩石
※3つとも同じ倍率で見たときの大きさ

ウ



つぶの大きさ
直径0.06mm以下

どろの細かいつぶからできた岩石

1 上の図の**ア**の岩石を、 (⑧) といいます。

2 上の図の**イ**の岩石を、 (⑨) といいます。

3 上の図の**ウ**の岩石を、 (⑩) といいます。

地層には、水のはたらきでできたものと、火山のはたらきでできたものがあるよ。



.....キリトリ.....

〈解答〉 1 ① 地層 ② 大きさ ③ 化石^{かせき} ④ 広がって

2 ⑤ 砂^{すな} ⑥ 海 ⑦ 火山灰^{かざんばい}

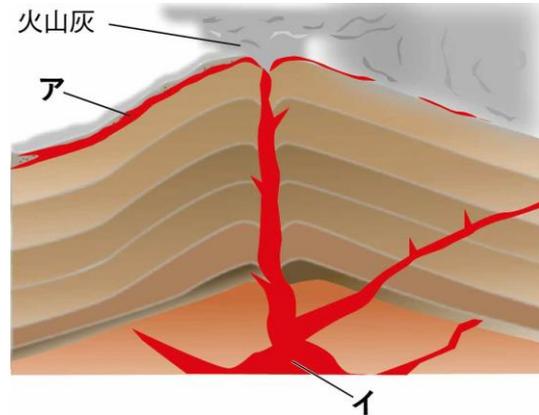
3 ⑧ れき岩^{れきがん} ⑨ 砂岩^{さがん} ⑩ だい岩^{だいがん}



No. 14 土地のつくりと変化(2)	名前	組 番 /10問
---------------------	----	----------

1 火山について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 火山がふん火すると、火山灰が降ったり、右の図の**ア**のように(①)が流れ出したりする。
- 地域ごとに、「火山のふん火などの災害が起こった場合、その地域にどれだけ危険があるかを示す地図」がつくられています。この地図を(②)といいます。
- 右の図の**イ**のように、火山の地中深くには、高温のどろどろにとけた(③)がある。
- 右の図の**イ**から出る熱は、(④)発電や温泉に利用されています。



2 地震について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 大地にずれが生じるとき、地震が起きます。大きな地震のときには、そのずれが地表に現れることがある。このずれを(⑤)といいます。
- 大きな地震が発生すると、地面が割れたり、山が(⑥)する。また、土地全体が、持ち上がったたり(⑦)することもある。
- 地震が海底で起こった場合、(⑧)が発生することがある。

3 火山と地震による大地の変化について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 鹿児島県の桜島は、もともと島だったが、よう岩によって陸続きになった。これは、〔⑨ 火山のふん火・地震〕による大地の変化です。
- 神奈川県三浦市で、かつての海底が持ち上げられ、陸地になったところがある。これは、〔⑩ 火山のふん火・地震〕による大地の変化です。

火山や地震では、大地の様子が大きく変わることがあるね。



.....キリトリ.....

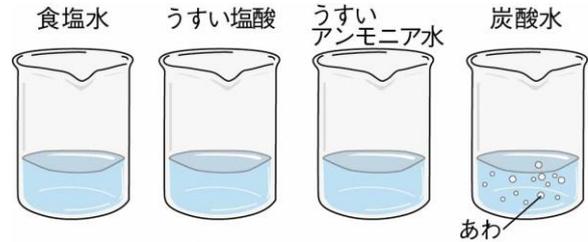
- 〈解答〉
- ① よう岩 ② ハザードマップ ③ マグマ ④ 地熱
 - ⑤ 断層 ⑥ くずれたり ⑦ しずんだり ⑧ 津波
 - ⑨ 火山のふん火 ⑩ 地震



No. 15 <small>すいようえき</small> 水溶液の性質 (1)	名前	組 番 /10 問
---	----	-----------

1 食塩水、えんさんうすい塩酸、たんさんすいうすいアンモニア水、炭酸水について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

1 右の図の水溶液の水をそれぞれ じょうはつ蒸発させると、1つだけ白い固体が出てきました。この水溶液は (①) である。



2 ①は、(②) という固体がとけた水溶液である。

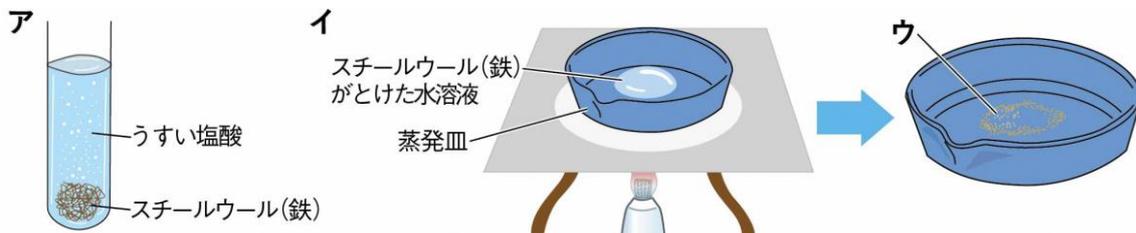
3 炭酸水から出るあわ(気体)を石灰水せっかいすいに通すと、石灰水が (③) ので、この気体は (④) だと分かる。

4 炭酸水は (⑤) という気体とけた水溶液である。

5 塩酸は (⑥) という気体とけた水溶液である。

6 アンモニア水は (⑦) という気体とけた水溶液である。

2 塩酸について、下の () に当てはまる言葉を書きましょう。



上の図の **ア** のように、スチールウール(鉄)が入った試験管にうすい塩酸を入れました。次に、上の図の **イ** のように、スチールウール(鉄)がとけた水溶液を蒸発皿に少量とり、熱して水を蒸発させたところ、蒸発皿に上の図の **ウ** のようなものが出てきました。

1 塩酸は、鉄やアルミニウムなどの (⑧)) をとく。

このとき、(⑨) という気体をさかんに出す。

2 上の図の **ウ** で出てきたものは、とくす前の鉄とは (⑩)) ものである。

金属が塩酸にとける変化と、食塩が水にとける変化は、ちがう変化だよ。



.....キリトリ.....

〈解答〉 1 ① 食塩水 ② 食塩 ③ 白くにごる ④ 二酸化炭素 ⑤ 二酸化炭素

⑥ 塩化水素 えんかすいそ ⑦ アンモニア

2 ⑧ 金属 ⑨ 水素 ⑩ ちがう (別の)



No.16 <small>すいようえき</small> 水溶液の性質 (2)	名前	組 番 /10 問
--	----	-----------

1 リトマス紙の使い方について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 右の図のようなリトマス紙は、はしを [① 指・ピンセット] ではさんで取り出す。
- 水溶液は [② 指で・ガラス棒ぼうを使って] リトマス紙につける。



2 水溶液のなかま分けについて、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- リトマス紙が右の図の**ア**のようになるのは、
(③) 性の水溶液である。
- リトマス紙が右の図の**イ**のようになるのは、
(④) 性の水溶液である。
- リトマス紙が右の図の**ウ**のようになるのは、
(⑤) 性の水溶液である。
- 塩酸えんさんは (⑥) 性の水溶液である。
- 食塩水は (⑦) 性の水溶液である。
- アンモニア水は (⑧) 性の水溶液である。

	青色リトマス紙	赤色リトマス紙
ア	 変わらない	 青くなる
イ	 赤くなる	 変わらない
ウ	 変わらない	 変わらない

3 雨について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 雨水は、酸性さんせいである。これは、空気中にふくまれている (⑨) が雨水に少量とけているからである。
- 地域によっては、ふつうよりも強い酸性さんせいの雨が降ることがあります。この雨を (⑩) という。

リトマス紙を使うと、水溶液を3つのなかまに分けることができるね。



.....キリトリ.....

- 〈解答〉
- ① ピンセット ② ガラス棒を使って
 - ③ アルカリ ④ 酸 ⑤ 中 ⑥ 酸 ⑦ 中 ⑧ アルカリ
 - ⑨ 二酸化炭素 ⑩ 酸性雨さんせいりゅう



No.17 電気の利用(1)	名前	組 番	/10問
----------------	----	-----	------

1 電気をつくる方法について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 電気をつくることを(①)という。
- 2 水が高いところから低いところへ流れる力を利用して発電機を回し、電気をつくっているのが(②)発電所である。
- 3 石炭やガス、石油を燃やしたときの熱を使ってできた水蒸気すいじょうきの力を利用して発電機を回し、電気をつくっているのが(③)発電所である。

2 電気製品について、下の中からそれぞれ選んで書きましょう。



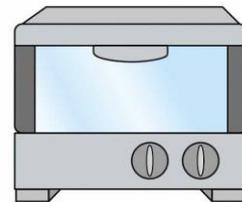
せん風機



照明器具



電話機



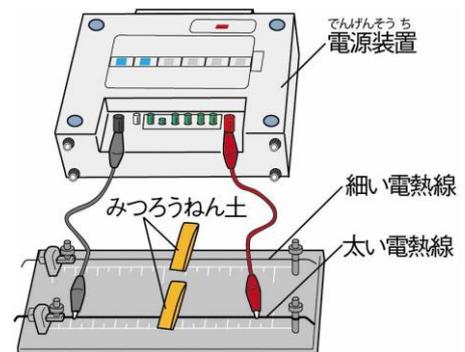
オーブントースター

- 1 主に電気を光に変えて利用しているもの。(④)
- 2 主に電気を熱に変えて利用しているもの。(⑤)
- 3 主に電気を音に変えて利用しているもの。(⑥)
- 4 主に電気を運動に変えて利用しているもの。(⑦)

3 電流による発熱について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、電熱線でんねつせんに電流を流しました。

- 1 電熱線は電気を〔⑧ 光・熱〕に変えるものである。
- 2 みつろうねん土みつろうねん土がとけ落ちるまでの時間が短いのは〔⑨ 細い・太い〕電熱線の方である。
- 3 電熱線が発熱する量は、電熱線が〔⑩ 細い・太い〕ほど大きくなる。



電気は、光、熱、音、運動などに変えて利用されているね。



キリトリ

- 〈解答〉
- 1 ① はつでん発電 ② 水力 ③ 火力
 - 2 ④ 照明器具 ⑤ オーブントースター ⑥ 電話機 ⑦ せん風機
 - 3 ⑧ 熱 ⑨ 太い ⑩ 太い

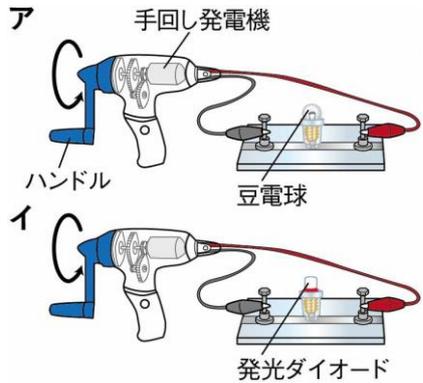


No.18 電気の利用(2)	名前	組 番 /10問
----------------	----	----------

1 手回し発電機について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図の**ア**、**イ**で、手回し発電機のハンドルを矢印の向きに回すと、豆電球と発光ダイオードが光りました。

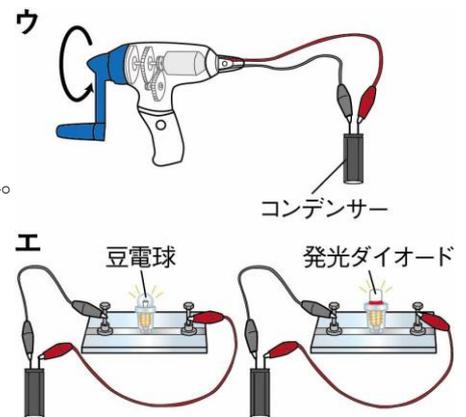
- 右の図の**ア**で、ハンドルを速く回すと、豆電球の明るさは〔① 明るくなる ・ 変わらない ・ 暗くなる 〕。
- 右の図の**ア**で、ハンドルを速く回すと、流れる電流の強さは〔② 強くなる ・ 変わらない ・ 弱くなる 〕。
- 右の図の**ア**で、ハンドルを回すのを止めると、電流は〔③ 流れる ・ 流れなくなる 〕。
- 右の図の**ア**、**イ**で、ハンドルを回す手ごたえは〔④ 同じ ・ 変わる 〕。
- 右の図の**ア**で、ハンドルを回す向きを変えると、豆電球は〔⑤ 光る ・ 光らない 〕。
- 右の図の**イ**で、ハンドルを回す向きを変えると、発光ダイオードは〔⑥ 光る ・ 光らない 〕。



2 コンデンサーについて、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図の**ウ**のように、手回し発電機をコンデンサーにつなぎ、ハンドルを矢印の向きに同じ速度で、一定の回数回しました。回し終えたらすぐに、右の図の**エ**のようにつないだところ、豆電球も発光ダイオードも両方とも光りました。

- 右の図の**エ**で、長い時間光り続けるのは〔⑦ 豆電球 ・ 発光ダイオード 〕である。
- 右の図の**エ**で、弱い電流でも光るのは〔⑧ 豆電球 ・ 発光ダイオード 〕である。



3 電気について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 手回し発電機を回すと、電気を(⑨) することができる。
- 電気は、コンデンサーに(⑩) することができる。

発光ダイオードに変えると、電気をを使う量が少なくなるね。



.....キリトリ.....

- 〈解答〉
- ① 明るくなる ② 強くなる ③ 流れなくなる ④ 変わる ⑤ 光る ⑥ 光らない
 - ⑦ 発光ダイオード ⑧ 発光ダイオード
 - ⑨ つくる(つくり出す) ⑩ ためる



No. 19 人と環境 <small>かんきょう</small>	名前	組 番 /10問
----------------------------------	----	----------

1 人と空気について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

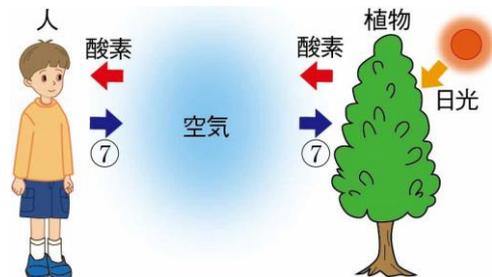
- 1 人や他の動物は、呼吸 こきゅう によって空気中の (①)) を取り入れ、二酸化炭素を出している。
- 2 人は石油などの燃料を多量に燃やし、空気中にたくさんの (②)) を発生させている。
- 3 大気中の二酸化炭素の量が増え続けることが原因のひとつとなって、地球の気温が (③)) ことが報告されている。

2 人と水について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 人や動物、植物は生きていく中で、絶えず水を取り入れる [④ 必要がある ・ 必要はない] 。
- 2 日本国内で1人が1日に使う水の量は、およそ [⑤ 3 ・ 300] Lである。
- 3 私 わたし たちが生活の中で使った後の水は、 [⑥ じゃう水場 ・ 下水処理場 しゅりじょう] に集められて、きれいにしてから川や海にもどしている。

3 人と植物について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図のように、植物は日光が当たると、空気中の (⑦)) を取り入れ、酸素を出す。



- 2 右の図のように、人は植物が出した酸素を取り入れて⑦を出す (⑧)) をしている。

- 3 森林火災や、農地をつくるために森林を切り開いたりするなどして森林が減ると、その森林をすみかとして植物を食べて生きている動物の数が (⑨)) 、それらの動物を食べている動物の数も (⑩)) 。

自然環境 かんきょう を守っていくために、私たち一人ひとりが生活の中で何ができるか考えてみよう。



.....キリトリ.....

〈解答〉 1 ① 酸素 ② 二酸化炭素 ③ 上しようしている(上がっている)

2 ④ 必要がある ⑤ 300 ⑥ 下水処理場

3 ⑦ 二酸化炭素 ⑧ 呼吸 こきゅう ⑨ 減り ⑩ 減る



No. 20 6年生のまとめ	名前	組 番	/10問
----------------	----	-----	------

これまでに学んだことについて、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

1 右の図は、空気せいぶんの成分わりあい(体積の割合)である。

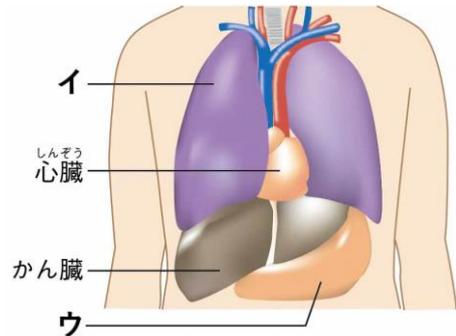
右の図の**ア**の気体は (①) である。



2 右の図は、人のいろいろな臓器ぞうきである。

・右の図の**イ**は (②) である。

・右の図の**ウ**は (③) である。



3 植物の体の中の水が水蒸気すいじょうきとなって出ていくことを、

(④) という。

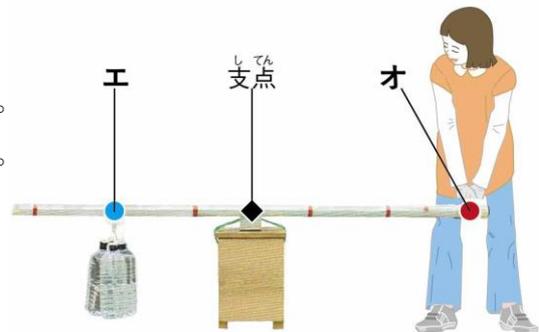
4 すべての生物は、「食べる」「食べられる」の関係でつながっている。

このような関係を (⑤) という。

5 右の図は、てこを使っている様子である。

・右の図の**エ**は (⑥) である。

・右の図の**オ**は (⑦) である。



6 がけなどで見られる、しま模様もようの層そうの重なりを、

(⑧) という。

7 食塩水、うすい塩酸えんさん、うすいアンモニア水たんさんすい、炭酸水の中で

・固体がとけている水溶液すいようえきは (⑨) である。

・アルカリ性の水溶液は (⑩) である。

6年の理科はどうだったかな？
もうすぐはじまる中学校の理科でも、科学の芽を育てていこう！



.....キリトリ.....

- 〈解答〉 ① 酸素 ② 肺 ③ 胃 ④ 蒸散 ⑤ 食物れんさ ⑥ 作用点 ⑦ 力点
⑧ 地層 ⑨ 食塩水 ⑩ うすいアンモニア水